



Krugle AIO Server デプロイメントガイド

バージョン:

- Krugle Enterprise Search: 6.2.4
- KrugleAI: 0.6.1

前提条件

最小ハードウェア仕様

- CPU: >16 コア
- ディスク:
 - / ~500GB - system
 - /data ~2TB - data
- RAM: >32 GB
- OS: Ubuntu Server 20.04/22.04/24.04 x86 64bit または RHEL 8.x/9.x x86 64bit

注記

- クローリング対象の総ボリュームの 2 倍の容量を/data ディレクトリに割当てを推奨
- パフォーマンス向上のため、ディスクには SSD ドライブを推奨
- HTTPS 用のサーバー証明書(.crt/.key)が必要です。必ず準備してください。

必須ライブラリ

1. インストーラーは root ユーザーとして、または sudo 権限で実行する必要があります。
2. インストーラーを実行する前に、以下のツールをインストールする必要があります。

Ubuntu の場合: system, tar, ufw, tee

```
% sudo apt update
% sudo apt install systemd tar ufw tee -y
```

RHEL/CentOS の場合: system, tar, firewalld, tee

```
% sudo yum update
% sudo yum install systemd tar firewalld tee -y
```



3. ファイアウォールサービスが開始されていることを確認してください。

Ubuntu の場合:

```
% sudo systemctl enable ufw
% sudo systemctl start ufw
% sudo ufw --force enable
% sudo ufw status
```

Status: active と表示される場合、ufw ファイアウォールが有効になっています。

```
% sudo ufw allow 22
% sudo ufw reload
```

RHEL/CentOS の場合:

```
% sudo systemctl enable firewalld
% sudo systemctl start firewalld
```

```
% sudo firewall-cmd --zone=public --add-port=22/tcp --permanent
% sudo firewall-cmd --reload
```

6. \$PATH 変数に /usr/local/bin が含まれていることを確認してください。



インストーラーの実行

1. インストーラーをダウンロードする

Krugle Full AiO インストーラーを Krugle ダウンロードウェブサイトからダウンロードしてください(詳細については Krugle サポートチームにお問い合わせください)。

2. インストーラーを展開する

```
% tar -zxf ./Krugle-AiO-installer-*.tgz
```

3. SSL 設定

Krugle の使用には HTTPS が必要です。

PEM 形式の証明書ファイル `krugle-aio-installer/krugle/kng/kse/ssl/server.crt` およびキー ファイル `krugle-aio-installer/krugle/kng/kse/ssl/server.key` を編集/置換して、独自の証明書とキーにしてください。

※ 暫定的に自己証明書を利用される場合、以下のコマンドで生成して下さい。

```
% openssl req -newkey rsa:4096 -nodes -sha256 -keyout server.key -x509 -days 3650 -out server.cr
```

※構築完了後のファイル保管場所は `/opt/Krugle/kng/kse/ssl` になります。
もしインストール後に証明書を差し替える場合はこちらで修正ください。

4. インストーラーを実行する

```
% cd krugle-aio-installer/  
% sudo ./install.sh
```

Krugle サービスは `/opt/krugle` にインストールされ、Krugle データは `/data/krugle` に配置されます。

5. Krugle の起動

Krugle サービスを開始できます。

```
% sudo systemctl start Krugle
```

Krugle

アンインストール

Krugle サービスを削除するには、アンインストールスクリプトを実行します。

```
% cd /opt/Krugle
% bash ./uninstall.sh
```

Krugle データを保持するか、削除するかを選択できます。
Do you want to keep Krugle data on the server or remove it? Please make your decision carefully.
Remove Krugle data? (Y/N, default: N):

アップグレード

- [アンインストール](#)セクションに従い Krugle サービスを削除し、Krugle のデータをサーバーに残しておくことを確認してください。
- 新しいインストーラーをダウンロードし、[インストール](#)セクションに従って Krugle サービスを再インストールしてください。

サービス管理

Krugle サービスの開始	% sudo systemctl start krugle
Shasta サービスの開始	% sudo systemctl start shasta
Krugle サービスの停止	% sudo systemctl stop krugle
Shasta サービスの停止	% sudo systemctl stop shasta

Krugle

ログ

各コンポーネントのログファイルは、以下のパスにあります。

Krugle Search

- Hub: /data/krugle/hub/data/krugle/hub/logs/hub/*.log
- API: /data/krugle/hub/data/krugle/hub/logs/api/*.log
- Solr: /data/krugle/solr/logs/*.log
- KSE:
 - /data/krugle/kse/logs/k7/*.log
 - /data/krugle/kse/logs/nginx/*.log
 - /data/krugle/kse/logs/uwsgi/*.log

SCMI

- Git SCMI: /data/krugle/scmi/gitscmi/logs/*.log
- Filesystem SCMI: /data/krugle/scmi/fsscmi/logs/*.log
- Jira SCMI: /data/krugle/scmi/jirascmi/logs/*.log
- Subversion SCMI: /data/krugle/scmi/svnscmi/logs/*.log

KrugleAI

- API: /data/krugle/ai/logs/*.log
- Web: /data/krugle/ai/admin-ui/logs/*.log

Shasta

- /var/log/shasta/shasta.log
-



オプション： ヒープサイズ調整

注:この項の操作は任意であり、インストールには必要ありません。

1. ヒープサイズ

このセクションでは、大規模なコードリポジトリやファイルを扱う際に Krugle のパフォーマンスを向上させるためのパラメーター最適化方法について説明します。

Krugle HUB サービスのデフォルトのヒープサイズは 4096 MB、Krugle Solr には 8192 MB が割り当てられています。インデックス作成とクエリのニーズに基づいて Java ヒープサイズを調整してください。

Hub の設定を変更するには、以下の手順に従います。

- a . テキストエディタを使用して、/opt/krugle/kng/hub-entripoint.sh にある hub-entripoint.sh ファイルを開きます:
% vi /opt/krugle/kng/hub-entripoint.sh
- b. -Xms と -Xmx の値を希望の値に変更します。例:
% java -Dkrugle.mode=live -Xms512m -Xmx8192m -jar /opt/kng/kng-hub.jar

Solr の設定を変更するには、以下の手順を実行します。

- a. テキストエディタを使用して、/opt/krugle/kng/solr.in.sh にある solr.in.sh ファイルを開きます:

% vi /opt/krugle/kng/solr.in.sh
- b. SOLR_HEAP の値を希望の値に調整します。例えば:

SOLR_HEAP="16000m"